

結果報告 ①

2510107 令和6年度神戸川大島軟弱地盤対策第2工事



けんせつ小町パトロール隊として、安全衛生面についてパトロールを行いました。今回は特別に、建設業労働災害防止協会の安全管理士の方にも同行していただきました。

現場事務所は、3現場が共用されており、大島工事は1階に拠点を設けておられました。室内は清掃が行き届いており、清潔に保たれていました。

職員の個人テーブルは整理整頓されており、作業のしやすい環境になっていました。

室内に飲料ウォーマーが設置されており、ホットドリンクが常備されていました。コーヒーやお茶など寒い時期に身体を温める工夫されており、職員の快適性向上につながっています。

【工事進捗率:33%】

工事概要の説明



WEBカメラ【Safie】

大型モニターを使用してWEBカメラの映像を見ながら工事概要を説明していただきました。現場の状況をリアルタイムで把握することができました。



現場事務所にある女性用トイレは安全管理士の方にオシャレで快適なトイレだと高評価をいただきました。



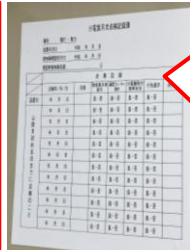
【BIM/CIM活用工事情報掲示板】

BIM/CIM活用として施工状況を3次元モデルで現した工事情報掲示板が設置されていました。着手前の写真に施工状況が分かる3次元モデルが大きく掲載されており、現場は3次元モデルのとおり安全施設が整えられていました。他にも矢板圧入作業工程が記載されている看板にはQRコードがあり、それを読み取るとCGアニメーションで分かりやすく紹介されているので、地元住民の方が現場の理解を得やすくなり、とても良い取組だと思いました。

【指摘事項】
懐中電灯は非常時にいつでも使用できるように出入口付近に設置をお願いします。



【指摘事項】
救急箱の薬品について、期限切れの薬品(正露丸)は処分をし、使い捨て手袋とアルコール消毒の補充をお願いします。



【指摘事項】
分電盤の点検が未実施でした。点検後「月次点検記録簿」に記録をお願いします。



【指摘事項】
現場事務所の安全旗・社旗がほつれていましたので、交換をお願いします。

〈現場および現場周辺の様子〉



本工事は、神戸川堤防の堤防裏法尻付近において軟弱地盤対策として広幅鋼矢板を施工する工事です。これにより、堤防体である築堤盛土の土圧による地盤沈下から近隣を守ることができます。

この現場は、広幅鋼矢板(25H型)L=15.5m~29.5m(88枚)の圧入をウォータージェット併用鋼矢板圧入工法により行います。当日は38枚目の矢板を圧入されていました。

現場では、近道行為などの不安全行動を防止するため、昇降階段が増設されていました。床掘箇所が水路に接近しているため、水路にパイプサポートを設置し、水路上に安全通路を確保されていました。会社のキャラクター入りの「のぼり旗」が設置されており、明るい雰囲気を感じました。現場のイメージ向上にもつながると思いました。



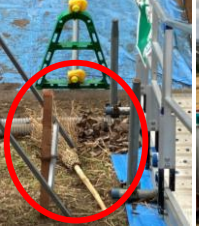
【推奨事項】
ポットの近くにコンセントが設置されていましたが、感電や漏電のリスクを低減するため、コンセントはポットから離して設置することを推奨します。



【指摘事項】
昇降階段の明示を設置していない場所がありました。どこからでも分かるように、上下の左右に明示の設置をお願いします。

【指摘事項】
段差付近に「足もと注意」の明示をお願いします。

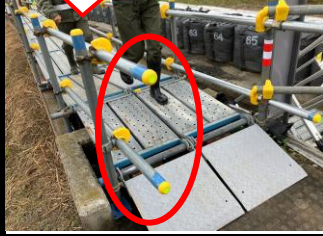
【指摘事項】
手すりが出ている部分がありましたので、ピンクリボンで明示をお願いします。



【指摘事項】
ほうきと道板が放置されていたので、資材置き場または所定の位置に片づけをお願いします。



厳しい寒さが続き、体調を崩しやすい時期です。感染症予防対策にくわえ、体調管理にも十分気を付けていただき安全に作業なさってください。皆様ありがとうございました。ご安全に！！



【指摘事項】
玄関マットのズレによる転倒の危険があります。ズレ防止の固定をお願いします。

